

日本共産党 天王台後援会ニュース



〈天王台、東我孫子、高野山、泉、下ヶ戸、岡発戸、柴崎台、柴崎、青山台、青山、南青山地域〉〈部内資料〉

住所 270-1138 我孫子市下ヶ戸1825-19-103 電話 7184-2670, 発行責任者 中村良雄

異常ですね！ 自民党総裁選 マスメディアの報道

5人の候補者 誰が総裁になっても自民党政治は変わらない

国民の願いを裏切りつづけた歴代の自民党総裁

自民党総裁選は9月22日に告示、10月4日に投開票されます。このニュースが読者の皆様に届く頃には自民党新総裁が決まっていることと思います。

自民党総裁選に昨年9月は9人が立候補し、今年は5人が立候補しています。各メディアは「総裁選レース号砲」、「支持層拡大を競う」、「石破票に照準」など連日大見出しで報道しています。5人の候補が出馬の意向を表明しただけでも大ニュース扱いで、総裁選のメディアジャックは凄まじいものです。新聞だけではなく、テレビでもNHKをはじめ、大手のテレビ局は朝から夜まで総裁選の候補者を取り上げる異常な扱いです。

そんな中、野党全党が国民的要請を受けて国会開催を要求しています。しかし、衆参両院の半数を超える360人が要求したのにも関わらず自公政府はほったらかしで、メディアもほとんど無視。国民の生活よりも自民党総裁選の方が重要なのでしょうか。国会の良識が疑われます。「物価高をなんとかして欲しい」「消費税減税をして欲しい」「社会保障を改悪せず、

もっと厚くして欲しい」「軍事費を削減せよ」など国会で扱ってほしい課題が目白押しなのに。

そもそもこの総裁選は石破政権が国民の願いを裏切ったため参院選挙で過半数を割り、政権を投げ捨てた結果でしょう。それなのに、総裁選に立候補した5人の候補者は自民党政治が抱える問題点解決の道筋を示していません。

立候補の記者会見や所信発表でも裏金問題にはほとんど触れず、企業・団体献金についても「禁止というよりも公開、透明性を高める」としています。消費税減税には背を向けて、アメリカ言いなりの大軍拡も推進の立場ばかり。日米同盟強化、軍事力増強、そのための改憲などが強調されています。庶民を苦しめている物価高にも経済にも無策を極めています。「物価高対策には即効性はない」などの考え方は5人の候補者に共通しています。

極め付きが、外国人を排斥する排外主義に追随する主張です。外国人への憎悪を煽り、偏見を押しつけ、国民の不安を煽っています。

国民の願いは自民党政治の転換

これらの政策表明を聞く限り誰が総裁になっても変わりません。コップの中の争いで顔を変えても何も変わりません。自民党政治を終わらせるしかないでしょう。いまこそ要求にもとづく共闘を強めて、国民的な新しい共同を作り、

金権政治への逆行を許さない希望ある政治を進めましょう。

(天王台後援会会長 中村良雄)

我孫子市9月議会終わる

「補聴器購入助成金請願」否決。

そして、我孫子市までも値上げ、値上げ

9月26日の議会最終日、市民の生活に響く水道料金の値上げが決まりました(詳しくは4ページ)。30年ぶりの値上げで、老朽化した水道管の取り換えなどの資金が大幅に不足していることが理由だそうです。確かに漏水による無駄なお金が出ているのに対策を取らなければなりません。しかし、上下水道など生活に必要なインフラについては、市民に負担を押し付けるのではなく、自治体任せの国から援助を引き出すことが必要だと思います。

今一つ値上げが決まったのは、市営の駐輪所です。場所によって値上げ幅は違いますが、中には年間1万円を超えるところもできました(詳しくは4ページ)。とても公営とは思えません。市民の生活を守る自治体がこのような政治でよいのでしょうか。

12月議会での発議に向けて、定数削減問題の賛否発言を聞く公聴会開催(10月29日)を決定。

2018年に定数削減問題の公聴会があり発言しました。それから人口なども変化が少なく削減する根拠も明らかではありません。議員は、市民の声を聴き行政のチェックをする仕事があります。東西に長い我孫子市には、24名という議員は決して多くはありません。市民の声を聴くには、最低24名は必要です。

(天王台 中川)



今考えること

◎世界のあちこちで争いが起きています。世界の国々と粘り強く対話を重ね、互いに信頼を築くことで、戦争は絶対にしない、一人の国民も戦争の犠牲にさせないということが、現在の政治家に求められる最大の責務だと思います。

では、自分がなすべきことは？

差し当たり、政治家と政治屋とをしっかりと見極めること！

物価高への援助と称して、集票のために貧富の区別もなく、やたらに金を配ろうとする政党は支持しないこと。多くの党員を抱えているにも関わらず、機関誌発行などの本来の政治活動することなく、裏金作り、企業献金を貰い続け、そのお返しをしようとする政党も支持しないこと、などでしょうか。

◎外国人が多くなった我孫子市。各地で起きているヘイトスピーチ。「日本人ファースト」などと、あたかも外国人が、日本人に迷惑をかけているかのような排外主義の言説が跳びかっています。

でもそんなとき、こんな体験をしました。

ある日の早朝4時ごろに自転車でころんで、膝を打ち、手に傷。やっと自転車を起こしたが、このままでは家に帰れない。傷の消毒薬とシップ薬を買いおうとコンビニに飛び込んだ。しかし、財布がない。店にいた若い外国人の青年は「後でいいですよ」という。そして「早く病院へ行った方がいいですよ」と優しい声かけ。朝6時まで働いているという。

こういう素敵な人に、外国の人に日本は助けられているんだなあとしみじみ思いました。もちろん後で代金は届けました。(天王台 H・K)

読者のコーナー

念願の隠岐旅行

みなさまの声をお寄せください。今回は頂いた原稿の掲載が遅れてしまったことお詫びいたします。

5月15日から夫と島根県の隠岐の島に旅行してきました。義理の兄が隠岐の島の出身で、姉夫婦の結婚式の時(私は大学3年生でした)に一度だけ隠岐に行っており、45年ぶりの隠岐でとても楽しみにしていました。

隠岐の島は600万年前の火山活動でできた島。カルデラの形をした4つの島でできている島前とその北にある円形の島後、他180以上の島々で成り立っています。

初日、飛行機で出雲を経由して隠岐空港(島後)に着き、姉夫婦に出迎えてもらい、さっそく隠岐国分寺、後醍醐天皇が隠岐に流され、1年間過ごした御在所跡を見学。さらにおいしい山盛りのお刺身(義兄の甥が漁師をしています)で昼食をとったあと、浄土ヶ浦海岸や自然回帰の森など美しい海岸線や自然豊かな内陸部を案内してもらいました。

2日目は、連絡船に乗り、NHKのプロジェクトXで紹介された海士町や西ノ島町のある島前に向かいました。義兄の案内で、承久の乱で敗れ、隠岐

に流され59歳で死去するまで20年間を過ごした後鳥羽上皇の御在所跡や資料館を見学しました。明屋海岸、国賀海岸、魔天崖など、海岸線は美しく、感動しました。

後醍醐天皇や後鳥羽上皇をはじめとした歴史的な遺産、海岸線の美しさと内陸部の森と高原の自然の豊かさ、そして魚と牛肉(隠岐牛が有名)のうまさ、どれもが素晴らしいものでしたが、その中でも最も印象に残ったのが、再び島後に戻り、3日目に訪れた水若酢神社と隠岐郷土館です。

幕末期、松江藩の郡代を島民3000名で島外退去を文書で要求、追放し、80日間島民による自治を行った隠岐騒動といわれる歴史を学びました。日本海に浮かぶ小さな島で、80日間とはいえ、島民が自らの手で自治組織を作り、運営していたというのは驚きでした。4日目の朝、西郷港から連絡船で境港に行き、松江と萩で宿泊し、大満足の5泊6日の旅をすることができました。

(東我孫子 MM)



明屋海岸・ハート岩



国賀園地浜

10月からの値上げラッシュに続いて

我孫子市も来年4月から水道料金的大幅値上げ

水道料金 一般家庭用（口径20ミリ）

基本料金 1,166円→1,529円（363円値上がり）

水道使用料（1立方メートル当たり）		
1～5立方メートル	0 円	207.9円
6～10	24,2 円	33 円
11～20	159,5円	203,5円
21～30	207.9円	260,7円

自転車駐車場年間使用料		現在	令和8年4月1日
天王台駅北口第1,2,南口第1 自転車駐車場	一般	6,000円	9,000円
	学生	6,000円	6,600円
サイクル パーク・ 天王台南	地下ラック上段・ 2層ラック上段	一般	9,000円
		学生	7,200円
	地下・1層・2層	一般	12,000円
		学生	10,200円
	3層以上	一般	7,200円
		学生	5,400円

例として！

使用料20立方メートルの家では、現在4356円→5599円（1243円の値上げ）、しかも来年の9月からは、2か月まとめて請求されることになります。水道や電気など、命に係わる料金は、国などの補助が必要ではないでしょうか。

日本共産党天王台後援会

つどいのおさそい



「我孫子で老後を過ごす時知っておきたいことは…」

介護保険で受けられること・介護施設の種類や費用・認知症になった時は

講師 **大野 令子さん**

（我孫子市天王台地区高齢者なんでも相談室 室長）

日時 **10月29日（水） 14時～16時**

会場 **天王台北近隣センター ホール**

参加費 **無料** 問い合わせ先 090-3964-3111

「いつまでも元気で自宅で暮らしたい。」誰もがそう願いますが、心の底では、何かあったらどうしたらいいのか、不安がありませんか。我孫子市には、老人ホームが増えていますが、公立ではありません。種類もいろいろあるようで、料金も違うようです。我孫子市の状況をよくご存知の、なんでも相談室の室長さんにお話を聞くことにしました。どうぞご参加ください。（天王台後援会会長 中村良雄）